

## こみゆにTeaたいむ

## 地域づくりリーダー研修会



げっぱそりレースの取り組みも発表されます

市は、「協働のまちづくり」を進めています。「協働」のまちづくりをリードする中心的人材や団体の育成を図るため、地域コミュニティのリーダーや市民団体、自治体職員を対象に地域づくりや協働に対する研修を行い、リーダーとしての資質の向上、知識の習得を目的に開催します。

**日時** 3月23日(日)午後1時30分～4時

**場所** シビックセンター1Fホール

**内容** ①宝を生かしたまちづくり賞表彰  
②講演「地域の誇りを経済に変える 仕組みづくり」

**講師** 京都嵯峨芸術大学 真板 昭夫 氏  
未来政策研究所 比田井 和子 氏



二戸の宝さがしに当初から関わってきた真板氏(左)と比田井氏の講演です。

## ③地域おこし協力隊活動報告

地域おこし協力隊 永井尚子隊員、野澤優介隊員

④まちづくり事業補助金、市民団体活動推進事業補助金事業報告

**入場料** 無料

**定員** 100人

**問い合わせ、申込先** 地域振興課(内線381)

## 稲庭高原雪遊び体験

**日時** 3月15日(土)午前9時30分～午後2時

**集合場所** 午前9時 天台の湯 **募集人数** 先着20人

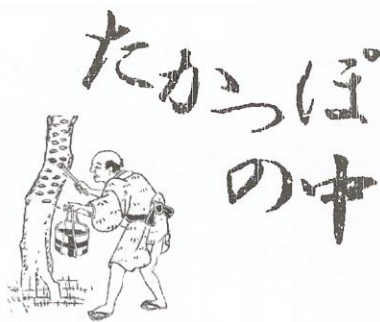
**参加費** 2,500円(体験料、保険代含む) **申込期限** 3月10日(月)

**内容** 早春の稲庭岳をガイドと一緒に歩き、かた雪の時期しか見られない巨木に生命の息吹を感じます。下山後は岳の清澄な水で育った3種のそばを食べ比べ。ぜひご家族で参加ください!

**問い合わせ、申込先** 浄法寺町観光協会(☎38-2211)

【地域おこし協力隊ブログ随時更新中!】

**URL** <http://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/blog/>



今月は野澤優介隊員がお届けします

## —地域おこし協力隊通信—

## 最終回「二度目の春に思う」

**外**を見渡すと、猛威を振るった雪は春の訪れを告げるかのよう、温かな太陽の光で解けはじめてきました。豊富な水源を得た山からは、厳しい冬を乗り越えた動植物たちが

今か今かと活動を待ちわびる様子がかがえます。ずっと溜めていたエネルギーを徐々に出し始める3月。そういった意味では、1年の中で、生きることに對して1番エネルギーが豊富な季節であると感じるのは私だけでしょうか。

さて、私たち協力隊の活動の様子を広報誌に掲載させていた

ちました。定期的に行われていたエコツアーのプログラム作成

に没頭する日々の様子や、地域の宝探しにおいて走り回った様子、またその他各地のさまざまなイベントへのお手伝いの様子や個人の趣味など多様なテーマで書かせていただきました。少しでも私たちが二戸での仕事や楽しみ、感じたことなどが、うまく伝わりましたでしょうか。

今年度の活動を振り返ると、1年という短い時間の中でたくさんの人に出会いました。市内においてはエコツアーや宝探し関係者の方々であり、市外においては同じ境遇の仲間である他

自治体の協力隊や二戸市の資源に興味を持ち、学ぶ学生などです。その度に、いろいろな角度から地域づくりへの想いを聞くことができ、視野を広げる良い機会となりました。

その一方で、市内にある魅力的な資源を上手に伝えきれなかったことが反省点です。情報を届けるのに精一杯となってしまう、受け取る側の興味をかきたてるようなストーリーを考

える余裕がなかったことが原因の一つかと思っています。次の目標は、二戸らしい良いモノやその由緒・由来となるストーリーを今一度見直し、分かりやすく、

そして面白く伝えられるように工夫していきます。

協力隊の任期は残す所あと1年となりました。来年度は、自分たちの仕事プラスその後のことも踏まえて生活基盤を整えていく年になります。ますます、公私ともに忙しくなることでしょう。ですので、今月からより計画的に、よりエネルギーに、一日一日を大切に生きて過ごしていきます。

(地域おこし協力隊 野澤優介)